



衆議院議員

組織内資料

堀内のり子通信

第3月号 発行日 平成30年3月1日

発行者 衆議院議員 堀内のり子事務所



2/3 節分祭
(各地で)



2/14 日本一早いお花見
(笛吹市)



2/14 建設職人基本法“見える化”大会
(東京・建設会館)



2/10 堀内のり子新春の集い
(峡東地区)



2/17 堀内のり子新春の集い
(郡内東部地区)



2/24 堀内のり子新春の集い
(富士北麓地区)



2/17 自民党大月支部女性部
幹事会(大月市)



2/17 上野原書道展
(上野原市)



2/22 忍者NINJA議連
(東京・衆議院第一議員会館)



2/23 衆議院予算委員会
(第8分科会)
国土交通省質疑

裏面につづく



「2月23日」、午前中「富士山」を質問。午後は地元。

◆国土交通省関係者を審議する衆議院予算委員会第8分科会が2月23日に開かれ、午前9時、最初の質問者として指名を受け、山梨県に關係する政策課題について質問しました。この日は「223」、富士山の日。午後は富士吉田市で開かれた山梨県主催の「富士山の日フェスタ2018」に出席しました。

◆安倍首相ら全閣僚出席のもとで開かれて質問した1月29日の予算委員会とは違って、分科会はTV中継はありませんし、取材記者もまばら。答弁席は石井啓一国土交通大臣をはじめとする国交省の副大臣、政務官、それに幹部職員が並ぶ風景です。地域に特化する課題も熟知する専門家ばかりで、質問と答弁がしっかりかみ合う質疑となりました。

◆富士山の日ということで、質問は**富士山の火山防災対策**から入りました。気になる一つが火山灰の流出対策。国交省からは「富士山火山噴火緊急減災対策砂防計画を3月中に公表する予定」であること、「新年度予算成立後、迅速に事業が実施できるよう関係機関と連携して万全を期す」との答弁を得ました。また、**子どもたちの通学路の安全対策**についても整備強化を訴えました。

◆また、富士山の自然美のみならず山梨の美しい里山風景を守るため、あるいは地震等の災害時に倒れた電柱による被害拡大防止のためにも、**無電柱化の一層の推進**が必要なることも求めました。この課題には「電線管理者、自治体、沿道住民等との合意形成を図りながら、電線共同溝の整備等により無電柱化を進めている」との答弁でした。笹子トンネルの崩落事故に対する反省からも、**インフラの老朽化対策の推進**について、引き続き強く要請していきます。

◆これらの他、**人口減対策や地域活性という社会の要請に応える政策として、通学路や生活道路の交通安全対策、建設業界の人材確保、インフラの老朽化対策**について、それぞれ推進を求めたところで30分の質問時間を使い切ってしまいました。新山梨環状道路の広瀬インターと桜井インターの早期供用については、直接国交省に求めています。

堀内のり子

★堀内のり子事務所からのお願い

自民党「堀内のり子」広報版の設置、各種ポスターの掲示に、皆様のお力をお貸しく下さい！

事務所までご一報くださいませ。よろしくお願いいたします。

堀内のり子事務所

- 吉田事務所 〒403-0004 富士吉田市中曽根1-5-25 ☎ 0555-23-7688 fax 0555-23-7879
- 峡東事務所 〒406-0031 笛吹市石和町市部1026 ☎ 055-261-3688 fax 055-261-3636
- 国会事務所 〒100-8982 千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館407号室 ☎ 03-3581-5111 (内線70407) fax 03-3508-3367

堀内のり子の活動報告は

堀内のり子

検索

